

お客様各位

2022年3月9日
北興化学工業株式会社

変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

此の度、2022年3月9日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

農薬名

第24365号 ホクコープリンススピノ粒剤6

適用変更の内容

- ・作物名「稲(箱育苗)」の使用量に、

「高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り 50~100g)」を追加する。

【変更後の適用内容】

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スピノサドを含む農薬の総使用回数	フィプロニルを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	イトメイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り 50g	は種前	1回	育苗箱の床土に均一に混和する。	1回	1回
		高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り 50~100g)					
	イトメイシ イネズグムシ ウカ類 コメイユ イネトシ フタビコガ イコ類	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り 50g	は種時 (覆土前) ~移植 当日		育苗箱の上から均一に散布する。		
		高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り 50~100g)					
	イトメイシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り 50g	は種時 (覆土前)				
		高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り 50~100g)					

次ページ続く

前ページから続く

【変更後の使用上の注意事項（追加事項）】

- ・ 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約 5L）1 箱当りに乾糶として 200 から 300g 程度を高密度には種する場合は、10a 当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が 1kg/10a までとなるよう、育苗箱 1 箱当りの薬量を 50 から 100g までの範囲で調整すること。
- ・ 薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行うこと。

変更登録後の製品情報の詳細はこちら [（農薬製品・安全データシート（SDS）一覧）](#) からご参照下さい。

以上